



国民に力を。議会に力を。
安心安全が基本。

立憲民主党埼玉県第1区総支部長

立憲民主
The Constitutional Democratic Press

立憲民主編集部

〒102-0093
東京都千代田区平河町 2-12-4
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
cp-japan.jp

連絡先

立憲民主党埼玉県第1区総支部
〒330-0074
さいたま市浦和区北浦和 3-6-11
Tel. 048-832-3810
Fax. 048-832-3846
voice@takemasa-k.jp
takemasa-k.jp

たけまさ 公一

新型コロナ危機で改めて問われる日本の国の在り方

政治の道を志した原点 私が政治の道を志したのは、教科書で習った「主権者は国民」「国会は国権の最高機関」が実際は違うことを見聞きしたことがきっかけです。

小学校5年生の時に父親の転勤で浦和に引っ越してきた私は、大学時代新聞記者を目指しました。その時、パナソニックの創業者である松下幸之助さんが松下政経塾を創設したことを知り入塾しました。

「日本の政治をたださなければ、21世紀の日本の繁栄はない」と訴えた松下塾主は、私が卒塾を報告した2ヶ月後に亡くなりました。私の政治を志した原点はここにあります。

政権交代 その後、県議会、衆議院を経る中で、「国民主権」「議会主権」の実現を目指して、「政権交代可能な2大政党」を実現すべく「民主党」に入党し、2009年政権は交代しました。

民主党政権時代は、リーマンショック直後であり、東日本大震災が起きる中で、マニフェスト(選挙公約)を広げすぎた点や、逆に、マニフェストに記載していない消費税増税など「国民の皆様」に十分な説明ができず、「官僚組織の協力が十分得られず」3年3ヶ月で野党に転じました。

民主主義の後退(後戻り) その後約8年間安倍政権のもと、「国民主権」「議会主権」は後退してしまいました。公文書の改ざん、データの偽装、アベノミクスによる経済成長も一部の人に限られたものとなり、「日本の民主主義は後退(後戻り)」を続けました。もちろん、野党の私たちにも責任はあります。国民の皆さんに魅力的な政策(対案)を提示できなかったこと、特に、前回選挙で野党が分裂してしまったことです。

コロナで見た日本の課題 また、新型コロナウイルス対策で露呈した日本の国の弱さ、もろさは、行政組織の縦割り、都道府県や市町村の連携が取れないこと等によるものとして、改めて「政治の役割」、とりわけ「国民の代わりに働く国会の役割」が問われ、だからこそ「健全な野党の大きな塊」が求められています。

それが、9月15日に合流新党「立憲民主党」としてスタートしました。民主主義を前に進める「旗」を掲げ、「国民の皆さんに魅力的な政策」を示してゆきます。「森加計」「桜」など説明します。



埼玉県第1区総支部支長 たけまさ 公一

1961年(昭和36)生まれの59歳。丑(うし)年。B型。妻と長女長男。市立木崎小・木崎中、県立浦和高校、慶応義塾大学法学部政治学科卒業。松下政経塾第5期生。1995年埼玉県議当選。2000年衆議院議員初当選、以後6期務め外務・財務副大臣、衆議院憲法審査会会長代理を務める。2017年に議席を失うが国民主権・議会主権の理想を掲げ捲土重来を期す。現在、埼玉県合気道連盟会長、埼玉県ボラズ連盟会長、さいたま市ラグビー・フットボール協会会長、浦和レッズ後援会理事。埼玉県茶道連盟顧問、浦和新舞踊連盟会長。浦和区大東3丁目在住。

国会での実績 政府、与党、野党として

平日朝は駅頭、国会では質問、法案取りまとめ、懸命な取組。
2000年～2017年、たけまさ公一の主要実績。

● 高等教育無償化条項留保の撤回表明

2012年2月、衆議院予算委員会の質問への玄葉外務大臣の答弁により、政府による表明が行われ、返済不要の大学奨学金が実現拡大することになる。

● 18才選挙権

2015年6月法案成立。1年間かけて超党派の18歳選挙権PTを立ち上げ、座長代理として、また民主党のPT座長として取りまとめる。国会答弁では、小学校からの主権者教育を主張。



● 郵政民営化法の改正実現

郵政改革特別委員会与党筆頭理事として1年間にわたり与野党協議、法案提出、答弁、2012年4月成立により、それまでの郵政5社体を4社体制としてスタートを切ることになる。私からの答弁では、「郵政4社のすさまじい努力」を求める。

● 日米密約4つのうち3つが存在することが明らかに

岡田外務大臣と共に、半年間をかけ、外務省内部、外部の調査ヒアリングを内部調査班、外部有識者と共に行い、2010年3月密約の存在が明らかになる。



● 電波に経済的価値を求め、通信料の値下げに

野党として4回(2003、2004、2013、2014)電波オークション法案、通信・放送委員会法案提出の責任者として国会質問、答弁に立つ。

● 安保法案「憲法違反」参考人発言を引き出す

衆議院憲法審査会野党筆頭理事として2012年12月から2017年9月まで関わり、安倍前総理の横やりに対して与野党による丁寧な議論を主導する。

● 独立行政法人改革として

衆議院予備的調査を4年提出

衆議院予備的調査(50名以上の衆議院議員)責任者として独立行政法人の調査を2004年から4年連続行い、行政改革に必要な証拠に基づく国会議論を主導。



● 社会保障と税の一体改革法案成立

特別委員会次席理事として筆頭理事に替わり、約100回の与野党協議を行い2012年8月成立を実現。ただし、国民への説明が不十分だった反省も。

● 地方分権改革

民主党地域主権調査会長として取りまとめ政府に提言。これを受けてひも付き補助金の一部廃止され一括交付金の実現。2012年にはハローワーク特区に埼玉県が、2016年には地方版ハローワークが法制化。

● 民主党沖縄ビジョン作成、日米地位協定見直し案まとめる

2002年、2005年、2008年の3回にわたり、沖縄の政策を多方面にわたり提起するビジョン作成を座長として主導。2008年には日米地位協定野党3党案を取りまとめる。



● 領土領海を守る

2010年与那国島の防空識別圏見直し、2012年尖閣諸島の国有化宣言と与党として主導。日本海呼称問題を衆議院外務委員会で何度となく取り上げる。

政策 たけまさ公一が掲げるもの

大きなビジョン

- 民主主義を前へ進める ● 「国民主権」「議会主権」の実現 ● 縦割り行政に横ぐしを通す
- 地方から経済の底上げを ● 外交安保強化(人間の安全保障など)

日本のあるべき姿

地球温暖化対策

今年の豪雨、猛暑、コロナ感染症原因は地球温暖化、気候変動にあるとして、再生可能エネルギー買い取り制度の推進と共に、送電網整備の公的助成等、また、グレタさんの呼びかけに応え、国際的な枠組み等徹底して取り組みます。

デジタル化

個人情報保護の上、縦割り行政に横ぐしを通すため、各省庁・自治体相互の互換性のあるシステムを強力に進めます。子どもたちのプログラミング教育などIT人材の育成強化を進めます。携帯スマホの通信料引き下げには、まず電波利用の情報開示を、そして競争政策が必要です。

地方分権・分散

コロナ禍で、東京一極集中の是正が欠かせません。地方分権分散も8年間議論が止まっていました。地方経済が日本経済を引っ張る力を持つように、道州制も含め、地方への権限財源移譲とそれを進めるためにも公共交通を整備します。

ベーシックサービス

年金の抜本改革の議論も8年間止まったままです。コロナ禍で、生活保護受給世帯も増えました。大学生の授業料半減もコロナ対策として求め続けます。そして、スペイン政府が導入始めた最低保障を日本でも実現させます。

多様性、人材育成活用

LGBT、外国人などの多様性を認め、その活躍の場を提供し、学校教育では、子どもたちの個性を育み、職業教育の充実を図ります。氷河期世代などの能力開発のための支援は国を挙げて取り組みます。

働き方支援

先進国でも低い日本の賃金を引き上げます。非正規雇用から正規雇用への転換を進めます。「75歳まで働け」や「ダブルワーク」で仕事と生活のバランスが崩れないように進めます。保育園(学童も)へのコロナ慰労金を実現します。

財政再建、行政改革

コロナ対策の給付金事業の「中抜き」など政府、自治体の契約を見直します。財政再建は、国債の議論を深め、税金の使い方のチェックを進めます。消費税は、食料品や子どもの衣料品はゼロ%税率(イギリス型)が理想です。

埼玉県、さいたま市のあるべき姿

リモート埼玉(さいたま)

リモートワーク・教育・医療ほど埼玉県に必要な事はありません。通信環境の整備とともに、サテライトオフィス、モバイル端末、訪問診療・看護・介護を推進します。

災害対策埼玉(さいたま)

荒川、利根川ならびに支流が堤防の決壊、氾濫(内水氾濫も)を起こさないためにも、ダムの事前放水、流域防水、地下貯留、そして自然のダムである山の整備手入れを進めます。

移動埼玉(さいたま)

地下鉄の延伸、都市型路面電車LRTの整備、バスコミュニティバス路線の充実を進めます。2018年自転車事故死亡者国内ワースト1の汚名を晴らすため歩車分離の道路を整備します。

いのち埼玉(さいたま)

10万人あたりの医師看護師病床数が全国最下位を続けてきた埼玉県から、政府に医師看護師の増員増床をオール埼玉で働きかけ実現します。

発信する埼玉(さいたま)

さいたま市も政令市になって15年。住みたいまちなど注目も集めています。生活の質量底上げを図ると共に、企業、スポーツ、文化芸術、コミュニティ活動など国内外で発展活躍できるよう支え続けます。

**第200回たけまさ公一と語る会
記念トークショー野党の示す選択肢**

11月2日(月) 午後2時~3時10分
会費1,000円(コーヒー付き)

於: **ロイヤルパインズ浦和**

ゲスト **長妻 昭** 衆議院議員

お申し込み方法などの詳細は特設サイトにてご案内中です▶



立憲民主党埼玉県第1区総支部主催イベントのご案内

- 第200回語る会へ参加ご希望の方はTEL048-832-3810(平日午前10時~午後5時)までお申込み下さい。上記QRコードリンク先からメールでのお申込みも受け付けております。
- 新型コロナウイルス感染防止の対策を取り、3密を防ぎながら開催いたします。
- コロナウイルス感染防止のため、マスクをしてご来場下さい。会場入り口で、検温と手指のアルコール消毒も実施いたします。皆様のご協力をお願い申し上げます。
- 風邪の症状、37.5℃以上の発熱がある方は、ご来場をお控えください。
- お問い合わせ先: **立憲民主党埼玉県第1区総支部**

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和3-6-11 松本ビル2F
Tel. 048-832-3810 Fax. 048-832-3846
voice@takemasa-k.jp takemasa-k.jp

たけまさ公一
SNS



takemasa-k.jp



twitter



facebook



LINE@

**オンライン
たけまさ公一と語る会**

毎月第1・第3金曜日
21:00~21:30
ツイキャスにて配信中!



アーカイブ配信は
YouTube たけまさチャンネルで!

9月15日、ここからが新しいスタート。



「立憲民主党」は、立憲主義と熟議を重んずる民主政治を守り育て、人間の命とくらしを守る、国民が主役の政党です。

私たちは、「自由」と「多様性」を尊重し、支え合い、人間が基軸となる「共生社会」を創り、「国際協調」をめざし、「未来への責任」を果たすこと、を基本理念とします。

私たちは、この基本理念のもと、一人ひとりの日常のくらしと働く現場、地域の声とつながり、明日への備えを重視し、国民の期待に応える政権党となり、この基本理念を具現化する強い決意を持って「立憲民主党」を結党します。

新しい立憲民主党のサイトはこちらをご覧ください。

<https://newparty.cdp-japan.jp/>



新型コロナウイルス
命と暮らしを
守るための対策



支援策
相談先はこちら

